

[夕張国際学生映画祭 2007]概要決定のお知らせ！

テーマは、助け愛、触れ愛

キャッチフレーズは、「学生よ！熱き情熱で夕張の雪を溶かせ！」

「夕張の映画の火を消さないで！」を合言葉に立ち上がりました「夕張国際学生映画祭2007」は、この度、開催のテーマを[助け愛・ふれ愛]、キャッチフレーズを「学生よ！熱き情熱で夕張の雪を溶かせ！」に決定致しました。

映画祭の行事内容につきましては、夕張での本祭2月26日月曜日から28日水曜日と、全道あげでの盛り上がりと問題提起を行う札幌前夜祭・プレイベントの構成とし、その主な内容は、学生の力と知恵を競う3つのコンペティション[①国際コンペティション、②国内ショートムービーアワード、③学生アイデアコンテスト]と、夕張の方々の芸術の発表の場として、また、夕張の中学・高校生の制作の映画を発表する[④夕張芸術祭]、さらに本コンセプトに共感頂きました⑤映像ジャーナリストの熊谷博子様による、炭鉱ドキュメンタリー[三池 終わらない炭鉱]の上映会とフォーラムの開催、また、⑥シンガーソングライターのKOKIAさんによる[助け愛・触れ愛]をテーマにしたプレイベント・札幌LIVEと夕張本祭LIVEの開催という概要が固まって参りました。

また、夕張の方々とともに考えるというテーマで学生映画祭を準備いたして参りましたが、この度、[北の零年]や[幸せの黄色いハンカチ]のロケ地の観光施設を夕張市から民間運営で維持・管理していかれようと立ち上がられたNPO法人夕張観光協会（申請中）高村健次理事長との共催が決定し、高村健次様が実行委員会の顧問に就任して頂きました。

招待上映の部門において夕張のゆかりのあるこの大作2作品の上映も視野にさらに映画祭の中身の充実を図ってまいりたいと思います。以下に詳細概要をお知らせいたしますので、皆様の引き続きのご指導・ご協力何卒宜しく御願ひ申し上げます。

私たちは、この夕張の現状を、夕張市だけの問題ではなく、日本全国の問題だととらえて、我々なりにできることに全力で努力して参りたいと思います。夕張の地で世代を超えた人との[触れ愛]や[助け愛]を大切に心温まる映画祭を目指したいと思います。[学生よ！情熱で夕張の雪を溶かせ！]

記

■夕張国際学生映画祭 2007 実施概要

1、[国際学生映画コンペティション]

世界6大陸の学生優秀作品と日本代表（第7回 JCF学生映画祭のグランプリ作品：SHARING（シャアリング）（清水艶監督・大阪芸術大学）で競う、世界学生NO.1決定戦。

2、[Students' Conception] 学生アイデアコンテスト

夕張市シンボルである映画および映画産業によって経済を活性化させる具体的な事業アイデアを学生か

ら募集。第一選考で5地域(九州、関西、東海、関東、北海道)にて、各4チームが選出され、第二次選考・夕張決勝選に進み、夕張の地で、最優秀アイデアを決定し、実現化に映画祭実行委員会として動きます。評価基準として、①初期費用以外は補助金等に頼らず、完結した収益モデルであること②実現可能なプランであること③地元に根付くものであり、持続可能であることといたします。

3. 【夕張 Short Movie Award】国内短編コンペティション：テーマはく助け愛・触れ愛>

学生は、[教育]という現場に身をおく中で、昨今、様々な社会問題を目にします。人として当たり前の基本である精神が欠如しているからではないでしょうか？そこで、今回の夕張の問題にも直面し、テーマを[助け愛・ふれ愛]として、5分以内のショートムービーを募集します。札幌プレイベントや夕張本祭でも【助け愛・ふれ愛 LIVE】を開催して頂くアーティスト KOKIA さんから、この度11月29日にフランスで発売されたアルバムから、今回のテーマに限り、楽曲の使用許可を頂いております。音と映像のコラボがおりなす、[助け愛・ふれ愛]をテーマにコンペの第一次選考/締め切り：2007年2月12日とし、5地域(九州、関西、東海、関東、北海道)にて1地区2作品を選抜して、第2次審査(夕張グランプリ審査)を2007年2月27日5地区10作品のコンペティションによりグランプリを決定いたします。なお、上位10作品は[助け愛・触れ愛]の啓蒙テレビ番組への放送を予定しております。

4. 【夕張芸術祭】夕張にはこんなにすばらしい芸術がいっぱいある。

夕張太鼓や夕張芸能公演、地元夕張中高生制作の映画上映など。(別紙スケジュール表をご覧ください。)

5. 映像ジャーナリスト熊谷博子さんの【三池・終わらない炭鉱】の上映会とフォーラムの開催

夕張と同じ炭鉱の町、三池のドキュメンタリー映画【三池・終わらない炭鉱(まち)】を招待上映し、上映後に、監督であり、映像ジャーナリストの熊谷博子さんをお迎えしてのフォーラム。日本全国で多くの上映会とフォーラムを開催し続ける熊谷監督作品の炭鉱についての様々なドラマを、フォーラムを通して観客参加型で市民の方、学生を巻き込んだフォーラムです。

6. シンガーソングライターの KOKIA さんの【助け愛・触れ愛・夕張・LIVE】

①夕張前夜祭・札幌プレイベントは、夕張開催の前日の2007年2月25日(日)に ZEPP SAPPORO において17時より(18時開演)行います。日本全国に歌を届けるといふ47Storiesを展開中の KOKIA さんの活動とのコラボで、札幌から全道に翌日からの夕張でのホットな3日間への参加を呼びかけます。

ショートムービーのアワードの応募作品へ楽曲の使用を許諾していただいている“命の大切さ”や“人の優しさ”を歌った、楽曲も披露の予定。

翌日の2月26日の夕張において初上映される、今回のテーマにもあった、KOKIA さん初監督作品の SHORT MOVIE の制作秘話や一部映像も披露の予定です。

②夕張本祭でのLIVEは、2007年2月26日(月)の19時30分から KOKIA さん初映画監督作品の上映後、【KOKIA 助け愛・夕張・LIVE】映像と音が織り成す世界で、夕張をあたたかさをお届けできればと思います。

■ お問い合わせ先： 株式会社 GmobileEntertainment 内

夕張国際学生映画祭 2007 札幌事務局： 〒060-0001 札幌市中央区北1条西18丁目2-1 アートサイトテラス 803

Tel:011-618-0666 Fax:011-618-0151 担当：一之瀬・古川

夕張国際学生映画祭 2007 東京事務局： 〒171-0033 東京都港区南青山4-18-21 南青山スカイハイツ 3F

Tel: 03-3402-0676 Fax: 03-3402-0685 担当：池嶋

<http://www.yubarifilm.com/> info@yubarifilm.com

広報担当：太田 090-3049-0666

資料1

ゆうばり観光協会ホームページより抜粋

■ゆうばり観光協会

1) 立の経緯：

夕張は、かつて炭都として全国に知られていましたが、時代の流れには逆らえず、炭鉱、人材、学校、祭、そして市民の自信まで、多くのものを失ってきました。

そして、今年、夕張市の財政再建団体への申請準備が進められているなかで、市民の生活に直結する多くのものが切り捨てられようとしています。

このままでは、市民や観光客に愛され、親しまれた観光施設やイベントなど多くのものが失われてしまう。この危機を少しでもなんとかしたい。そんな想いで、「夕張観光ボランティアガイド友の会」と「夕張観光協会」が中心となって立ち上げたのが当法人です。

2) 会の目標：

- (1) 市民の力で、観光施設を維持すること、さらには、ガイドツアーやイベントを実施することにより、多数のお客様に夕張市で楽しい時間を過ごしてもらうとともに市内に経済波及効果を生み出すこと。
- (2) 気分も沈みがちである市民が、活動を通じて、自信をとりもどし、やりがいや生きがいをもって生活していけるきっかけを提供すること。
- (3) 夕張が大好きで夕張に住みたいけれど、仕事がないので市外に出て行かなければならない人に働く場所を提供すること。
- (4) やむを得ない理由で夕張を離れたけれど、夕張に愛着がある人や夕張を応援してくれる人と夕張とをつなぐ窓口になること。

3) 事業内容

(1) 観光施設の維持管理

映画のある街 夕張の象徴的な施設である「幸福の黄色いハンカチ」や「北の零年」のロケセットの管理運営の受託を目指します。夕張市からの委託料収入は見込めないため、会員さんからの会費や施設での入場料収入・お土産品の販売収入を得ることで、施設の修繕費や冬期の除雪費などを捻出します。また、専門家から国の重要文化財の指定を受けてもおかしくないとの評価を受けている貴重な歴史的建造物である「旧北炭 鹿ノ谷倶楽部（現夕張鹿鳴館）」も他の団体とも協力しながら維持する方法を模索していきます。

(2) 市民による現地ガイド

夕張を知り尽した地元市民による現地ガイド事業を実施します。観光バスに添乗して、夕張市の歴史や現状、魅力などをお客様に伝え、感動的な旅のお手伝いをします

(3) イベントの実施

来年2007年は、映画「幸福の黄色いハンカチ」の30周年なので、その記念イベントや滝の上公園での紅葉まつりなど、可能であればイベントを開催します。

(4) 市民観光施設案内

ホームページを通じて、または、ロケセットや事務所を訪れていただいたお客様に対して、市内のお店や観光施設の紹介を行い、よりよい旅のお手伝いをします。

(5) 市内植樹作業

可能であれば吉永小百合さんと一緒に「北の零年」希望の杜周辺に桜の植樹をするなど、将来的に花の名所を目指します

資料2

■ 映像ジャーナリスト熊谷博子さんの【三池・終わらない炭鉱】の上映会とフォーラムの開催

監督の熊谷博子さんは、三池炭鉱の歴史は、「日本が歩んできた道そのものだ」「それを消し去るのは、日本の歴史を消し去ること。そこで働いてきた無数の人たちが生きて来た道や姿まで消してしまう」と考え、七年かけてこの映画をつくりました。熊谷さんは、「地下深い危険な場所で石炭を掘り続け、日本を支えた無数の人々」に感嘆の声をあげ、「炭鉱の女たちのエネルギッシュな生き様に」心をゆさぶられ、そこをこの映画の基本においておられます。

このフォーラムは「炭鉱の街」をテーマに新しい行動を生み出すための出会い・交流・対話のテーブルです。

監督：熊谷博子

1951年東京生まれ。1975年より東京映像記録センターにて、ディレクターとして、TVドキュメンタリーの制作を開始。戦争、原爆、麻薬など様々な社会問題を追い、1985年にフリーの映像ジャーナリストとして独立。これまで各テレビ局で50本を越すドキュメンタリー番組を作る。TV番組のほかにも、戦時下のアフガニスタンに生きる人々を描いた「よみがえれカレーズ」(89年土本典昭と共同監督)、自らの育児体験をもとにした「ふれあうまち」(95年)、日本の女性監督たちの格闘を描いた「映画をつくる女性たち」(04年)などのドキュメンタリー映画を多数監督する。右手にカメラ、左手にこども、がモットー。

資料3

■ シンガーソングライターのKOKIAさんの【助け愛・触れ愛・夕張・L I V E】

シンガーソングライター：KOKIA <オフィシャルホームページ：www.kokia.com>

幼い頃から家にあったピアノで自然と曲を作り出す。

3歳より始めたヴァイオリンの勉強を兼ね、10才、14才の時、アメリカで開かれた Summer music school に参加。ここの体験が、言葉が通じなくても音楽を通して世界中の人達と通じ合える、と確信させる出来事になった。

高校、大学と桐朋 学園で声楽を専攻。

同音楽学校でクラシックを学ぶ一方で、自ら作詞作曲した楽曲を通して音楽の素晴らしさや楽しさをたくさんの人に伝えたいと感じ、98年大学在学中デビュー。

1998年ポニーキャニオンより日本でメジャーデビュー。1999年～2001年/3枚目のシングル『ありがとう・・・』が日本のレコード大賞に当たる香港国際流行音楽大賞で3位に入賞。日本語で歌っているにもかかわらず、ありがとうというKOKIAのメッセージが言葉の壁を越えた瞬間でもあった。同楽曲を香港において知名度のあるスター歌手、サミーチェンが広東語でカバーし、大ヒットを記録。香港国内チャートの1位を記録する。この一連の流れから1stアルバム収録曲が香港で化粧品のファンケルのCMに使われ人足先に香港でブレイク。現地で行われた初ライブも大盛況に終わる。後2001年『SayHI!!』という楽曲が資生堂の日本を除くアジア地域CMソングに使われ、香港で行われた麻薬撲滅チャリティーコンサート野外3万人規模に香港の四天王達と出演。アジアにおけるKOKIAの人気は加速した。その範囲は台湾、中国本土にも波及、台湾では延べ12万人を動員した2001年カウントダウンイベントへ出演。MTV アジア主催のイベントでは日本人初、台湾総督府前でのライブに出演した。2002年/2枚目のアルバム『trip trip』をリリース。同アルバムの最終曲『a gift』がヨーロッパ全土のスバルの車のCMに使われる。これを期にヨーロッパからのKOKIAに対する関心が少しずつ高まる。この4月、中国上海において流れるサントリーウーロン茶のCMを書き下ろす。

2003年/彼女の深くて温かみのある歌声は、シャンプーのCMソングになった「The Power of Smile」や連続ドラマ「愛しき者へ」(フジテレビ)の主題歌になった「かわらないこと since 1976」などで日本国内でもおなじみである。

『The power of smile』では音楽TV番組、ミュージックステーションに出演、反響を呼ぶ。この12月～翌1月までKOKIA自身が幼い頃から参加したかったNHK みんなのうたに『悠久の杜』という楽曲で参加。2004年/2004年公開映画SMAPの草薙剛主演の『ホテルビーナス』の挿入歌で、イーグルスの『desparado』をカバー。草なぎ剛のTV番組(チョ

ナンカン)に出演。2004年夏、日本中を湧かせたアテネ五輪では日本代表選手団公式応援ソング「夢がチカラ」を歌う。このオリンピックソングではKOKIAの作詞作曲した楽曲を作曲家、千住明氏が編曲しJ-popの枠を越えて新しいコラボレーションとなった。この楽曲は老若男女問わず多くの日本人に夢を届けた。2005年/7月にリリースした「time to say goodbye」はTV番組、金曜エンターテイメントのエンディングとして使われる。そのカップリング曲「幸せの花束」は「赤い羽根共同募金CMイメージソング」として使用され、テレビ、ラジオでおなじみである。2006年/正月全国ロードショー劇場アニメ映画『銀色の髪のアギト』の主題歌、エンディングテーマを手掛ける。同楽曲を元旦にシングルリリース。2月1日にファン待望の初のベストアルバム『pearl』をリリース。同日、こちらも初のDVD集『jewel』をリリース。このアルバム『pearl』は日本より先駆けてフランス、スペインで先攻発売され、1月に初のヨーロッパでのワンマンライブを成功させたばかりである。この様子は日本の新聞にも大きく取り上げられた。フランスパリでのワンマンの後、カンヌで開催された音楽見本市『MIDEM2006』に日本からの代表ミュージシャンとして参加。世界中の音楽関係者を前に披露したパフォーマンスは大好評に終わり、新たな国でのライセンスの申し込みが殺到した。この6月より日本のミュージックシーンに捕われた活動ではなく、アーティスト、表現者としてより一層自由な発想で取り組めるよう、(株)anco設立。東京でワンマンのステージを行う一方で、地方にも生の歌声を届けたい！と「人の数だけ歌がある」をコンセプトに47都道府県に歌を届ける活動も始めた。11月29日、独立後第1段となるニューアルバム「aigakikoeru」をフランスでリリース！2007年/同アルバムをひっさげてフランス、パリでの公演が1月20日に決まっており、日本人では類を見ないパリでの1000人を超える規模のコンサートにヨーロッパでの注目も高まっている。現在、海外での活動や他アーティストへの楽曲提供など様々な活動を繰り返している。今後もアジアや欧州のみならず、国内でも実力、人気共に期待されるアーティストである。

KOKIA。小さな体でちゃめつけたっぷりで話す彼女からは想像もしない、魂の歌声に触れた瞬間、聴いた者はみな、心奪われるに違いない。

資料4

■夕張国際学生映画祭 2007 実行委員会メンバー (敬称略)

主	催	： 夕張国際学生映画祭 2007 実行委員会
共	催	： 特定非営利活動法人 ゆうばり観光協会(申請中) JCF 学生映画祭実行委員会 CAMJAM (www.camjam.jp)
企 画・制	作	： 株式会社 GmobileEntertainmnet
企 画・運	営	： 夕張国際学生映画祭 2007 事務局
後	援	： 夕張市予定・北海道予定・札幌市予定・ 北海道新聞・北海道放送・道新スポーツ・北海道観光連盟・エフエムノースウェーブ・ 毎日新聞社北海道支社 CAMPUSNAVI.COM (12月22日現在)

実行委員会・事務局 :

実 行 委 員 長	高 秀蘭 (JCF 学生映画祭実行委員長)
顧 問	高村 健次 (特定非営利活動法人 夕張観光協会・理事長)
ゼネラルプロデューサー	石井 正広 (株式会社 Gmobile Entertainmnet 代表取締役社長)
プロデューサー兼プレス	太田 雅人 (JCF 学生映画祭プロデューサー)
ディレクター	池嶋 徳佳 (地域活性化研究所所長)

事務局スタッフ

統括事務局長	古川 哲也 (北海学園大学 人文学部 5年生)
札幌事務局長	小池 修平 (北海道大学 文学部 3年生)
札幌副事務局長	柴野 望 (北星学園大学 文学部 3年生)
東京事務局長	石川 晴也 (慶応大学 経済学部 2年)

■夕張国際学生映画祭 2007 SCHEDULE

(12/22 現在の予定です)

	2/26(月)		2/27(火)		2/28(水)	
	イベント	内容・出演者他	イベント	内容・出演者他	イベント	内容・出演者他
10:00	設営	準備	★国際学生映画祭コンペティション (アメリカ、ブラジル、オーストラリア)		★国際学生映画祭 コンペティション (フランス、エジプト、中国)	
12:30			夕張芸能/学生映画 (30分)「いつかのこい、はるのうれしい」	H16 年度夕張高校ト ロイメン作品	夕張芸能/学生映画 (30分) 「THE BOOK」	H15 年度清水沢中 学校 3 年生作品
13:00	■OPENING PARTY	夕張太鼓	●招待映画上映 [三池炭鉱] 終わらない炭鉱の物語 ●熊谷監督トークショー	熊谷博子監督	●招待映画上映 [幸せの黄色いハンカチ] (目標)	鋭意交渉して参 ります。
14:00	■開会式 ・OPENING映画 上映 [北の零年](目標)	鋭意交渉して 参ります。	夕張芸能/学生映画 (26分)「Thank you」 (6分)「時計」(20分)	H16 年清水沢レイカ ーズ(中学生)作品・ H16 年夕張高校 3 年 C 組作品	夕張芸能/学生映画 (20分) 「GAN」	H15 年度夕張高校 トロイメン作品
15:00			★Student's Concep tion	①実績の活用 ②「夕張国際学生映 画祭」の活用 ③夕張中学校など地 元施設の活用	夕張高校学生映画 &トークショー	
16:00	夕張芸能/学生映画 (30分) 「体育館の中心で愛を叫 ぶ」	H18 年度高校生 作品	「夕張のシンボルである映 画および映画産業によって 経済を活性化する事業アイ ディアを考えてください」			
17:00	★国際学生映画 祭 コンペティション 日本代表作品上映	清水監督	★地域活性化研究所 主催 講演 [自給経済とは・・・]	地域活性化研究所 池嶋所長・	夕張芸能/学生映画 (20分) 「普通に自然にこころ」	H15 年夕張高校 トウルースリーパー ズ作品
					がんばれ！そしてありがとう！夕張 (夕張市民100人の記念撮影)	
17:30	夕張芸能/学生映画 (30分)「SUPER SISTER」	H17 年度中学生 作品	夕張芸能/学生映画 「清中大戦」(25分)	H16 年度清水沢中学 校 3 年生作品	夕張国際学生映画祭・ Student's Conception・ Short Movie Award 表彰式・閉会式 さよならPARTY	
18:00	★ShortMovie 部門 Conception	①「触れ愛・ 助け愛」 ②ノージャンル	●北海道映画事情 夕張芸能/学生映画 「START LINE」(25分)	H16 年度清水沢中学 校 1 年生作品		
19:30	●KOKIA MOVIE 上映		● トークショー [これからの日本映画]			
20:00	●KOKIA LIVE	KOKIA				
20:30						